

「話す・聞く」系統表（四宮小学校版）

	低学年	中学年	高学年
話題の設定 情報の収集 内容の検討	<u>身近なことや経験したこと</u> などから話題を決める。	<u>目的を意識して、日常生活から話題を決める。</u> 集めた材料を <u>比較・分類</u> し、伝え合うことを選ぶ。	<u>目的や意図に応じて、日常生活から話題を決める。</u> 集めた材料を <u>分類・関連づけて</u> 、伝え合う内容を検討する。
話す 構成の検討 考えの形成	話す事柄の <u>順序</u> を考える。	<u>理由や事例を挙げる。</u> <u>話の中心が明確になるよう話の構成</u> を考える。	<u>事実と感想・意見を区別する。</u> <u>話の構成</u> を考える。
話す 表現、共有	<u>声の大きさ・速さ</u> を工夫する。	<u>言葉の抑揚や強弱・間の取り方</u> を工夫する。	<u>資料を活用し、自分の考えが伝わるように表現</u> を工夫する。
聞く 構造と内容の把握 精査・解釈 考えの形成、共有	大事なことを落とさないように <u>集中して聞く。</u> 話の内容を捉えて <u>感想</u> を持つ。	<u>メモをとったり質問</u> をしながら聞く。 <u>話の中心</u> を捉えて聞く。 自分の <u>考え</u> を持つ。	<u>目的や意図</u> に応じて、話の内容を捉える。 話し手の考えと <u>比較して</u> 聞く。 自分の <u>考え</u> をまとめる。
話し合う 話し合いの進め方の検討、考えの形成、共有	相手の発言を受けて、 <u>話をつなぐ。</u>	<u>目的や進め方</u> を確認する。 <u>役割</u> を果たしながら話し合う。 <u>共通点や相違点に着目して考え</u> をまとめる。	互いの <u>立場や意図</u> を明確にして話し合う。 計画的に話し合う。 <u>考えを広げたり、まとめたり</u> する。

